

令和7年度
(独)国立高等専門学校機構
木更津工業高等専門学校
入学者選抜に関する資料

令和7年度入学者選抜の主な日程

推薦入学者選抜

Web 出願エントリー期間	令和6年 12月 9日(月) ~ 1月 7日(火)
出願書類受付期間 (郵送のみ)	令和6年 12月 26日(木) ~ 1月 8日(水)
試験 (適性検査・面接)	令和7年 1月 19日(日) 10:30~
推薦選抜結果発表	令和7年 1月 22日(水) 13:00
入学確約書の提出期限	令和7年 1月 29日(水) 16:00

学力入学者選抜・帰国生特別選抜

Web 出願エントリー期間	令和7年 1月 9日(木) ~ 1月 27日(月)
出願書類受付	令和7年 1月 23日(木) ~ 1月 28日(火)
学力試験	令和7年 2月 9日(日) 8:50-16:00
本校第1志望者選抜結果発表	令和7年 2月 13日(木) 10:00
入学確約書の提出期限	令和7年 2月 20日(木) 16:00
本校第2志望者選抜(面接)	令和7年 3月 5日(水) 10:00
本校第2志望者選抜結果発表	令和7年 3月 5日(水) 16:00

【参考】千葉県公立高等学校入学者選抜日程

- 一般入学者選抜 出願日 令和7年 2月 4~6日
検査日 令和7年 2月 18, 19日
発表日 令和7年 3月 4日

WEB (インターネット) 出願となっております。

詳細については本校ウェブサイトおよび募集要項等にてお知らせします。

アドミッションポリシー (入学者受け入れの方針)

1. 数学や理科などの理数系科目が得意で科学技術及び英語など外国語にも興味・関心がある人
2. 自ら考え、様々な課題に意欲を持って取り組む実行力を身に付けたい人
3. 社会のルールを尊重し、学業や課外活動、学校行事などの学生生活を積極的に送ろうとする人
4. コミュニケーション能力と協調性を有し、指導的立場に立つ技術者として社会の発展に貢献したい人

令和7年度の入学者選抜方法について

推薦入学者選抜

1. 募集人員

100名程度（各学科20名程度）

2. 評価方法

調査書・推薦書・面接・適性検査に基づき、次式により評価点を計算し順位付けて、上位の者から合格とします。

合計 500点	面接点(50点)	推薦書の記載事項に対する質問を含む一般的な面接です
	適性検査点 (100点)	基礎的な数学の問題（サンプル問題は本校ウェブサイトに掲載）
	内申点(350点)	各教科点（2学年の5段階評定）×（3学年の5段階評定） 内申点 = （国社数理英の5教科の教科点の和）×2 +（音美体技の4教科の教科点の和） 【全教科オール4の場合の内申点】 （評定4×評定4）×5教科×2倍 +（4×4）×4教科 = 224

3. 推薦基準

- ・人物、健康ともに優れ、当該学科を希望する動機・理由等が明確・適切である者。
- ・理工学への適性を持ち、かつ自発的・継続的・協調的な学習能力を有する者。
- ・合格した場合は、必ず入学する意志を有する者。

（評定の目安：『5段階評定において、9教科（国・社・数・理・英・音・美・体・技）の評定が3以上、かつ2学年および3学年のいずれについても9教科の評定総計が32以上』が望ましい）

4. 推薦方法

「在籍中学校の校長推薦」とします。

学力入学者選抜・帰国生特別選抜

1. 募集人員

本校第1志望者 100名程度（各学科20名程度）

本校第2志望者 若干名（4.参照）

2. 学力検査

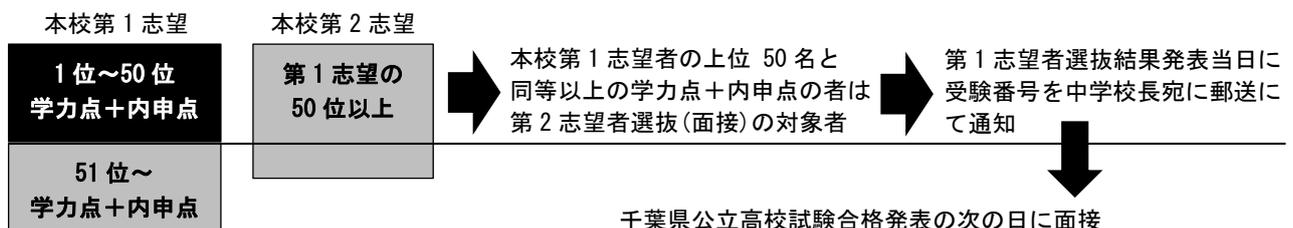
学力点 = 国語 + 社会 + （数学 + 理科 + 英語） × 2

ただし、学力点は、各科目（国・社・数・理・英）の得点をTスコア（いわゆる偏差値、p.4参照）に換算した後の値で上記の計算を行います。

3. 本校第1志望者の選抜方法

- ① 学力検査と調査書の総合評価で100名を選抜する。ただし、②の条件を満たす者が存在する場合にはその人数を減じた数とする。
- ② 学力検査の全科目における得点が、本校の設定する基準点以上の者については調査書の評定にかかわらず学力検査で選抜する。ただし、調査書の各記録、総合所見は判定する際の参考とする。

4. 本校第2志望者の選抜方法と合格者数の実績



令和6年度	第2志望選抜対象者 14名	面接来校者 4名	合格者 4名
令和5年度	第2志望選抜対象者 15名	面接来校者 4名	合格者 4名
令和4年度	第2志望選抜対象者 8名	面接来校者 6名	合格者 6名

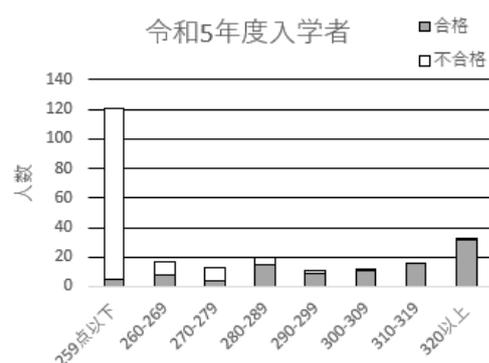
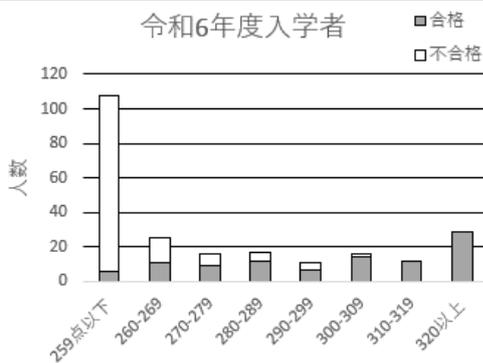
参考資料

志願者数および入学者数

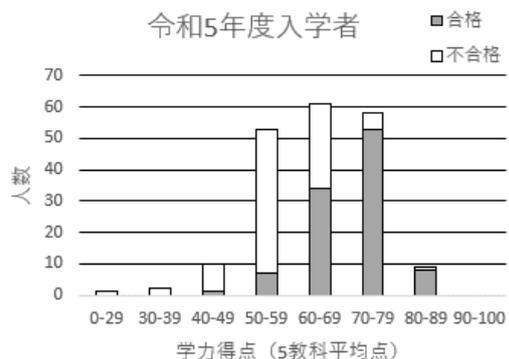
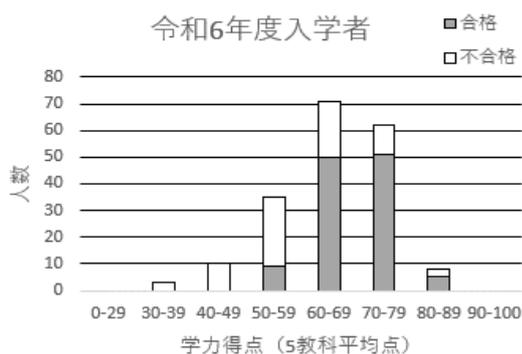
入学年度	学科	推薦入学					全体				
		志願者合計	入学者数			倍率	志願者合計	入学者数			倍率
			男	女	計			男	女	計	
令和 6	機械工学科	39	16	4	20	2.0	52	36	5	41	1.3
	電気電子工学科	41	14	6	20	2.1	53	36	7	43	1.3
	電子制御工学科	34	17	3	20	1.7	48	37	7	44	1.2
	情報工学科	70	16	4	20	3.5	87	34	8	42	2.2
	環境都市工学科	50	13	7	20	2.5	59	27	17	44	1.5
	合計	234	76	24	100	2.3	299	170	44	214	1.5
令和 5	機械工学科	43	16	4	20	2.2	54	34	6	40	1.4
	電気電子工学科	58	14	6	20	2.9	80	32	9	41	2.0
	電子制御工学科	55	13	7	20	2.8	75	35	8	43	1.9
	情報工学科	52	17	3	20	2.6	65	36	4	40	1.6
	環境都市工学科	38	9	11	20	1.9	47	20	21	41	1.2
	合計	246	69	31	100	2.5	321	157	48	205	1.6
令和 4	機械工学科	44	13	7	20	2.2	54	31	11	42	1.4
	電気電子工学科	33	17	4	21	1.7	42	34	6	40	1.1
	電子制御工学科	51	16	5	21	2.6	58	38	5	43	1.5
	情報工学科	66	19	3	22	3.3	83	39	6	45	2.1
	環境都市工学科	67	14	8	22	3.4	75	29	13	42	1.9
	合計	261	79	27	106	2.6	312	171	41	212	1.6

- ・ 推薦選抜の倍率は、定員 20 名で算出。
- ・ 全体の倍率は、入学定員 40 名で算出。

推薦入学者選抜の調査書成績

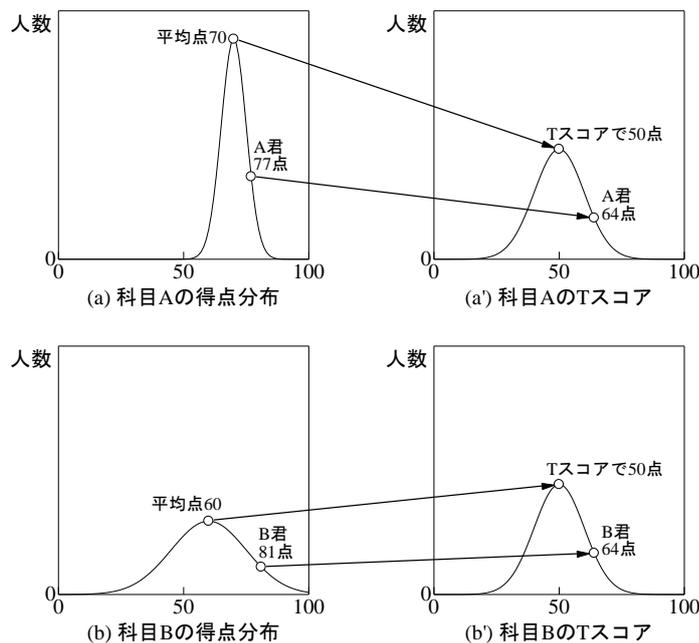


本校第1志望者の学力検査得点



Tスコアについて

学力入学者選抜において、各科目の得点はTスコア(いわゆる偏差値)に換算します。これは、得点分布の科目間のアンバランスをなくし、評価を正しく行うためです。



得点分布は普通、正規分布と呼ばれる釣鐘型の分布になります。正規分布の形は、中心値を表す「平均」と、広がり量を表す「標準偏差」によって決まります。

左図(a)の様に、平均点が70点と高く、平均点近くに点数が集中している場合も、図(b)の様に、平均点が60点で、点数が分散している場合も、Tスコアでは、平均点が50点に換算されます。(図(a')、図(b')とも平均50、標準偏差10のTスコア分布)

また、図(a)の科目で77点取った学生のTスコアも、図(b)の科目で81点取った学生のTスコアも、同じ64点になります。これで、問題の難易度に左右されず、同一の分布特性上で、実力を評価できるようになります。

Tスコアの計算式

$$T \text{ スコア} = 50 + \frac{(\text{本人の得点} - \text{平均点})}{\text{標準偏差}} \times 10$$

その他

- ・ 推薦選抜の適性検査のサンプルは、以下のサイトからダウンロードできます。
https://www.kisarazu.ac.jp/nyushi/nyushi_jhs/
- ・ 過去の入学者選抜学力検査問題は、以下のサイトからダウンロードできます。
国立高専機構・入試過去問
https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html



独立行政法人 国立高等専門学校機構

木更津工業高等専門学校

入試に関するお問い合わせは

木更津工業高等専門学校 学生課教務係

〒292-0041 千葉県木更津市清見台東 2-11-1

TEL 0438-30-4040

FAX 0438-98-5403

E-mail nyushi@a.kisarazu.ac.jp URL <https://www.kisarazu.ac.jp/>



入試情報へ